2026 年 5月25日

2025 年度 東京医科大学医学科 卒業時アンケート 結果報告書

教育 IR センター

○調査概要

調査日：2026 年 1 月 26 日

調査対象者：医学科卒業生：123 名

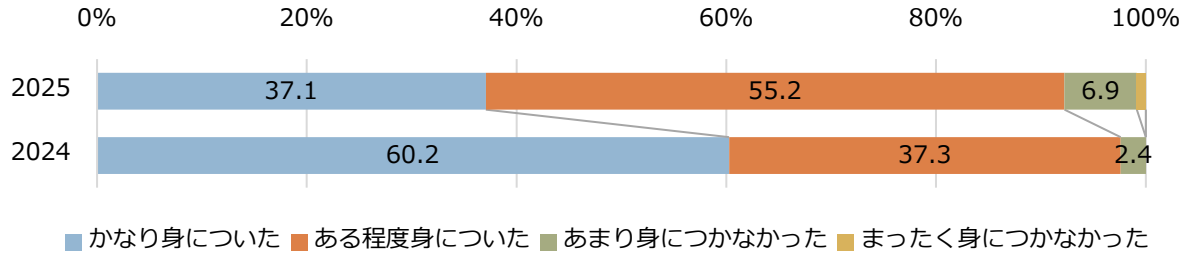
回答者数：116 名　回答率：94.3%

調査方法：例年、卒業証書授与式終了後等に実施していたが、2025 年度は国家試験受験表配布説明会後に、教育 IR センター員が教室に出向き、e 自主自学（電子媒体）で実施した。

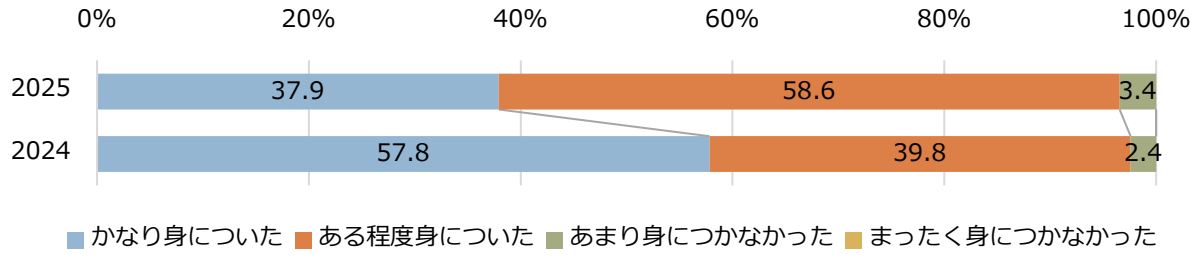
○結果報告

問１．　以下の項目は、東京医科大学医学部医学科の到達目標です。それぞれの能力をどのくらい身につけることができましたか。

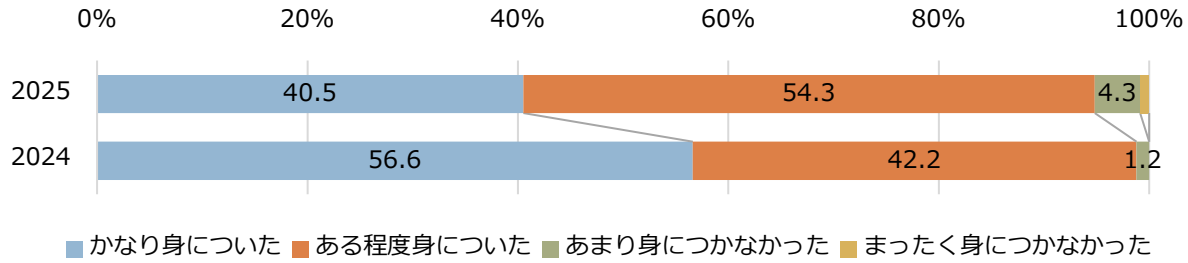
1. 礼儀・礼節を備え、敬意と思いやりの心をもって他者に接することができる。



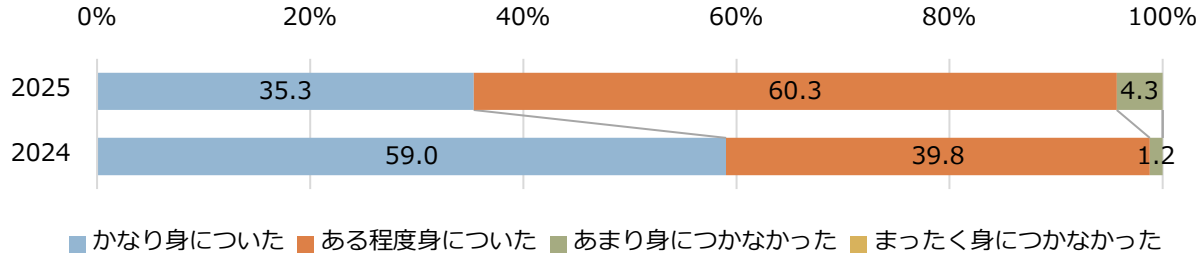
2. リベラルアーツに裏打ちされた広い見地と豊かな教養を身に付け、全人的医療を実践するための能力を備えている。



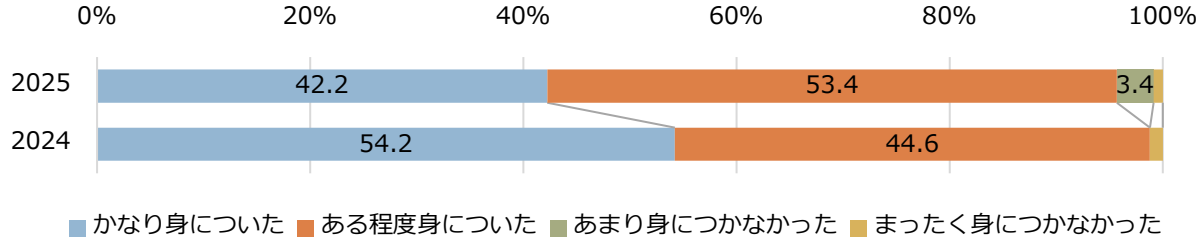
3. 医療プロフェッショナリズムを理解し、行動で示すことができる。



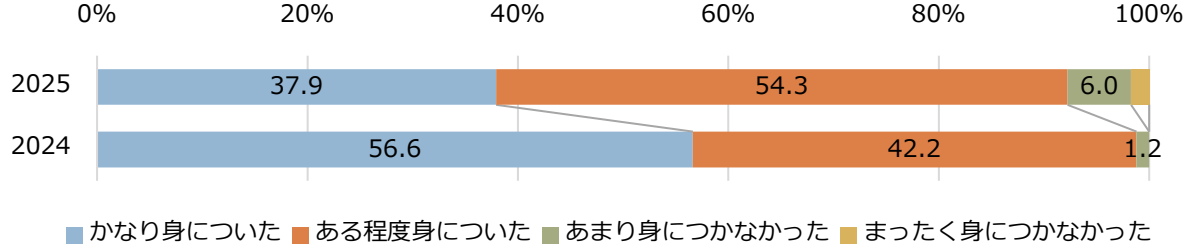
4. 科学的根拠に基づいた医療の知識や技能を修得し、診療の実践に応用できる。



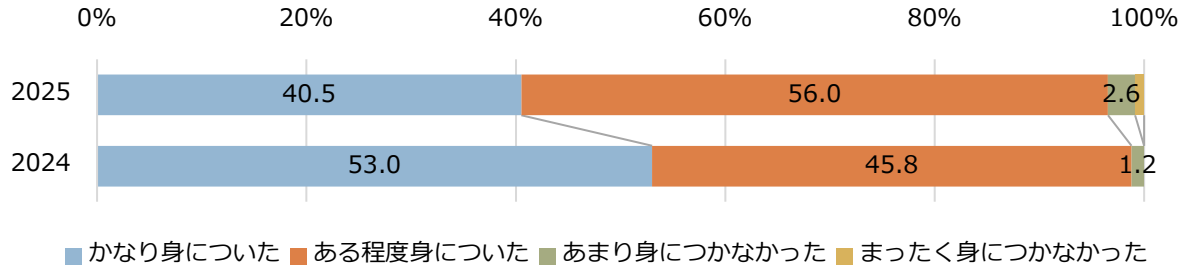
5. 能動的な学習方法を身につけ、生涯に渡り研鑽を積む習慣を備えている。



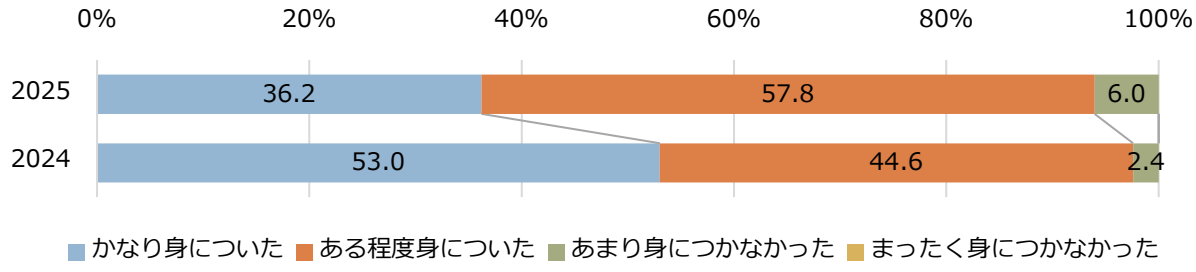
6. ICT(情報通信技術)を利用して的確な医学情報を収集し、活用することができる。



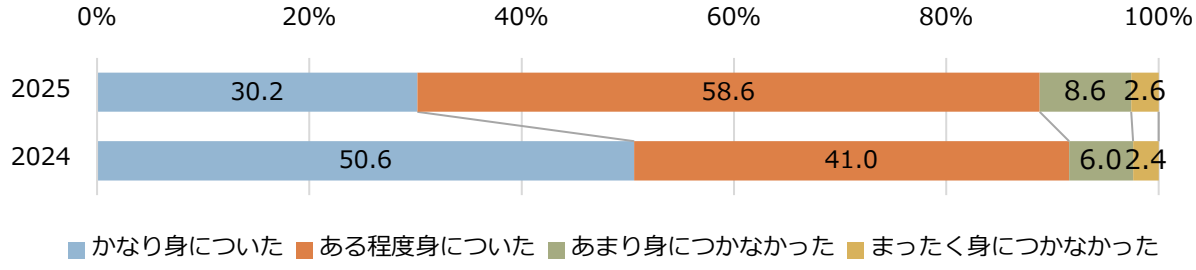
7. 多職種と協調したチーム医療の意義を理解し、実践に応用できる。



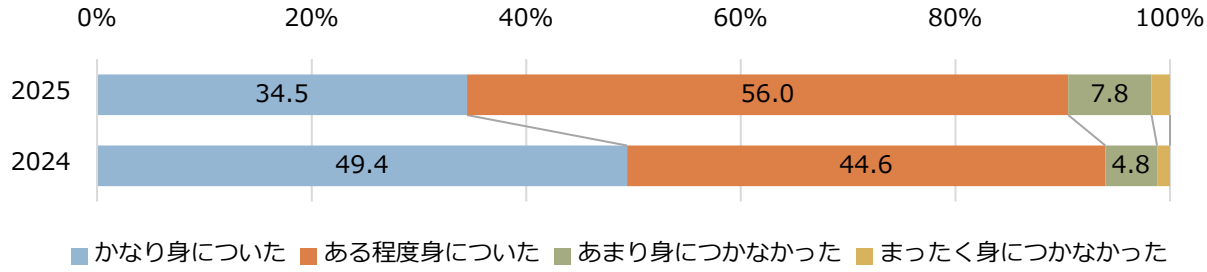
8. 予防医学、保健・福祉を理解し、地域医療に貢献するための能力を備えている。



9. 国際的視野を有し、世界の人々の安全、健康と福祉に貢献するための能力を備えている。

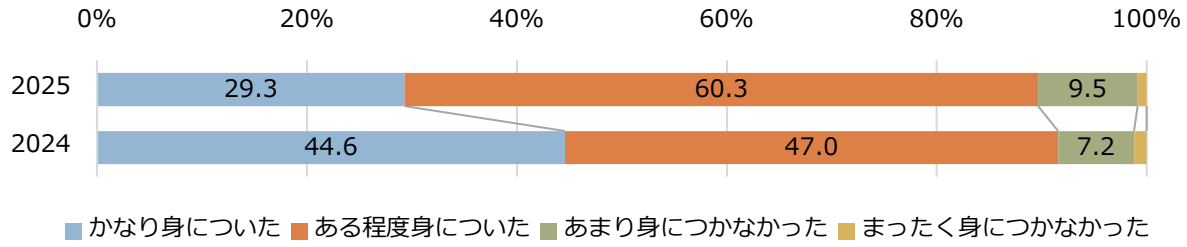


10. 医学研究の意義を理解し、基本的研究手法を身につけている。

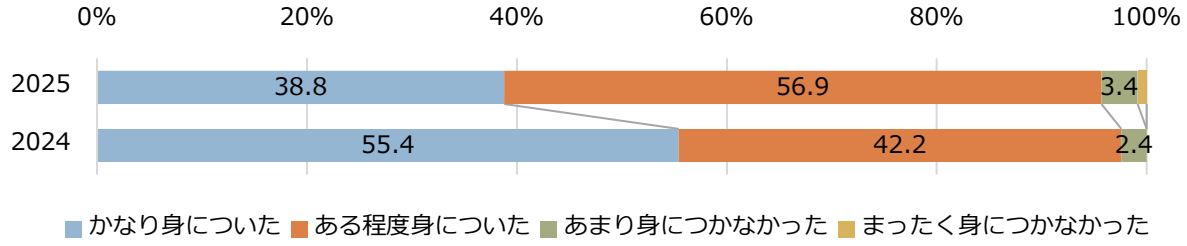


問２. 東京医科大学での授業や活動を通して、以下の能力を身につけることができましたか。

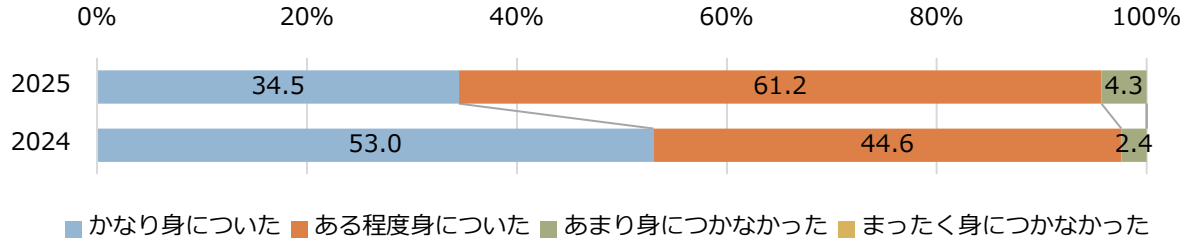
1. プレゼンテーションの能力　※「かなり身についた」の回答が 13. 国際化能力と並んで低い傾向



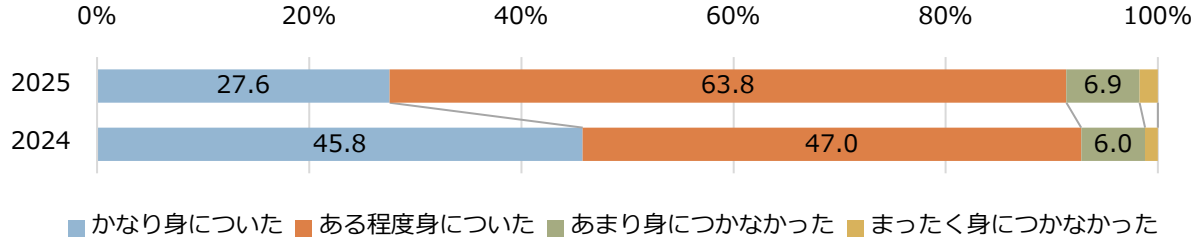
2. 医師としての倫理観



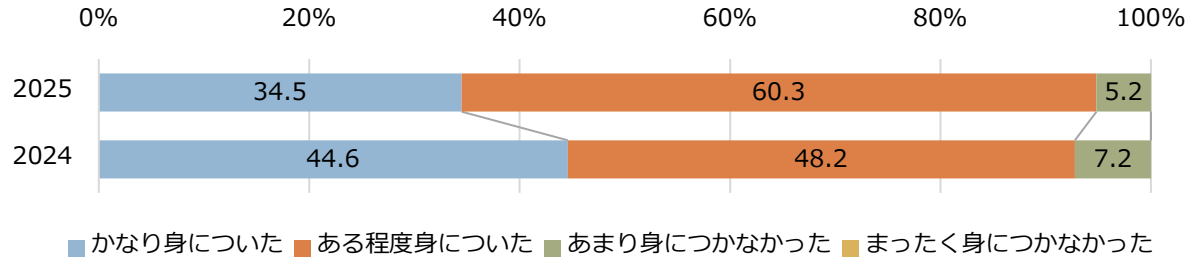
3. 診断や治療に関する知識



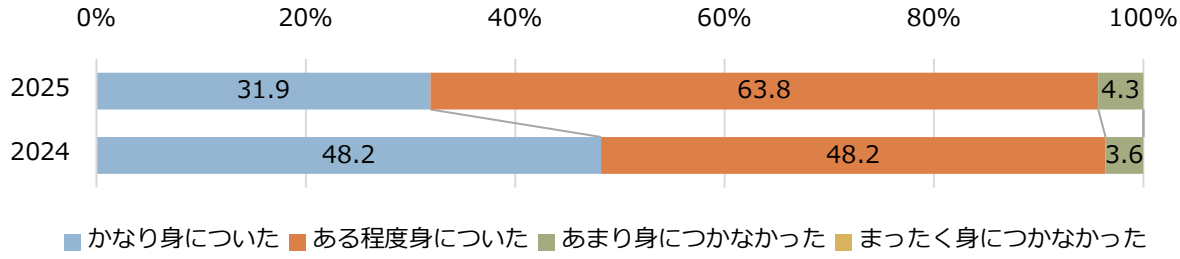
4. 組織や集団をまとめるリーダーシップの能力　※「かなり身についた」の回答が最も低い



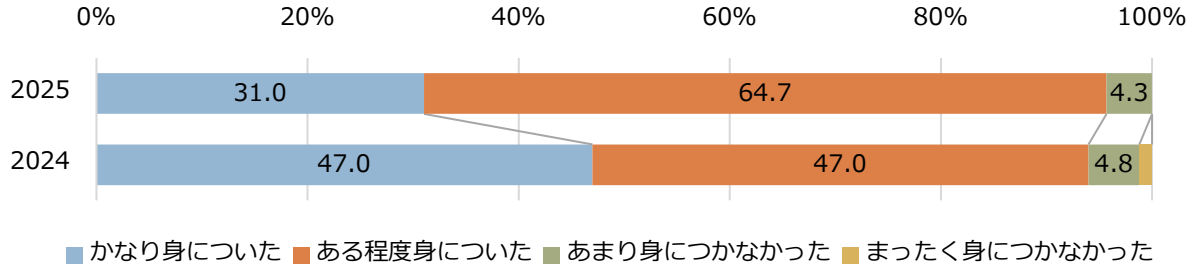
5. 医学研究の考え方や手法



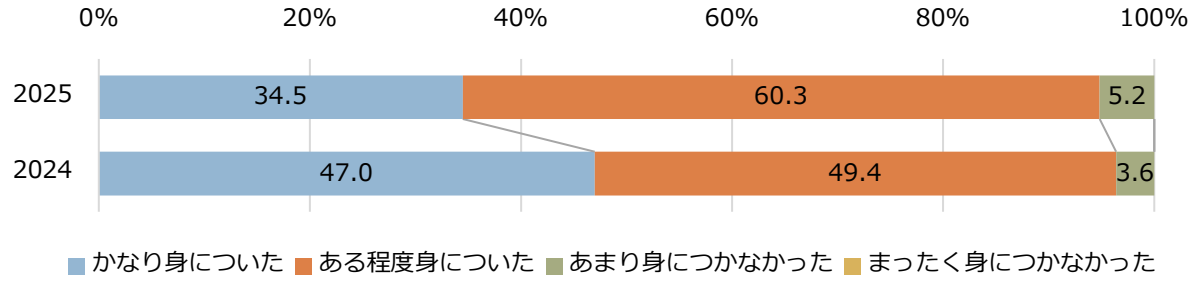
6. ものごとの問題点をみつけ解決方法を考える能力



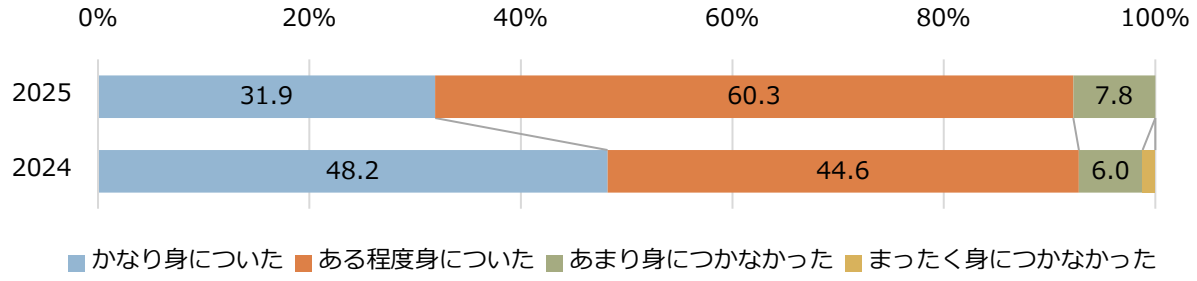
7. 疾病予防の考え方と保健・医療制度の知識



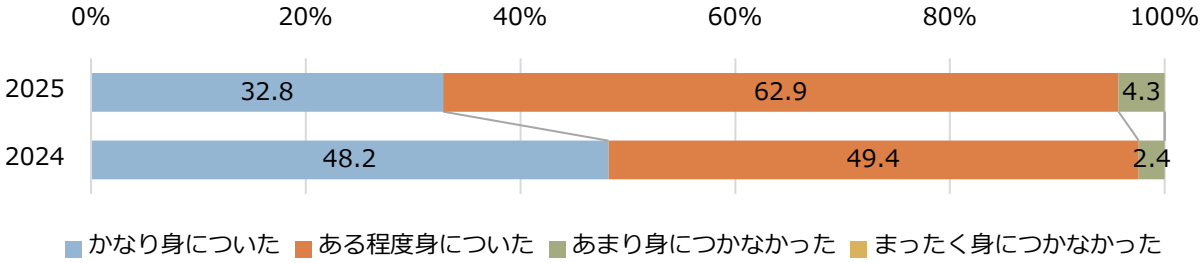
8. 自己研鑽・自己啓発を継続的に行える学習習慣



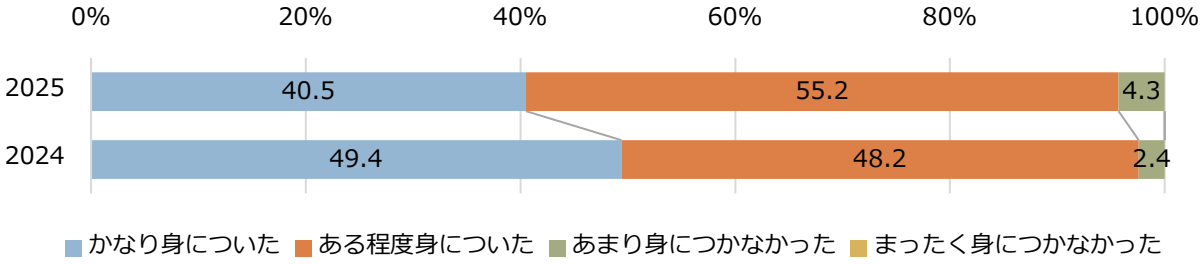
9. 豊かな教養による社会を見る広い視野



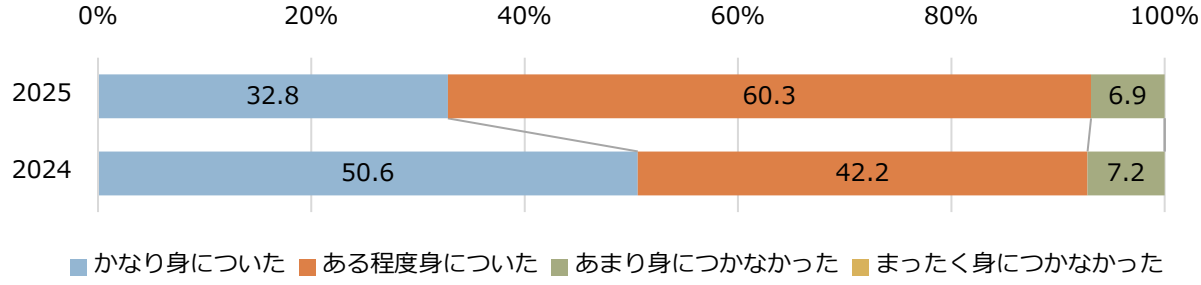
10. 病態の理解に必要な基礎医学の知識



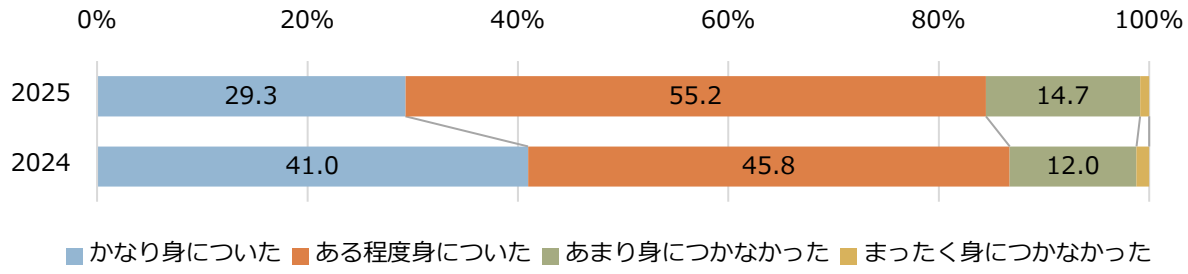
11. 豊かな人間性



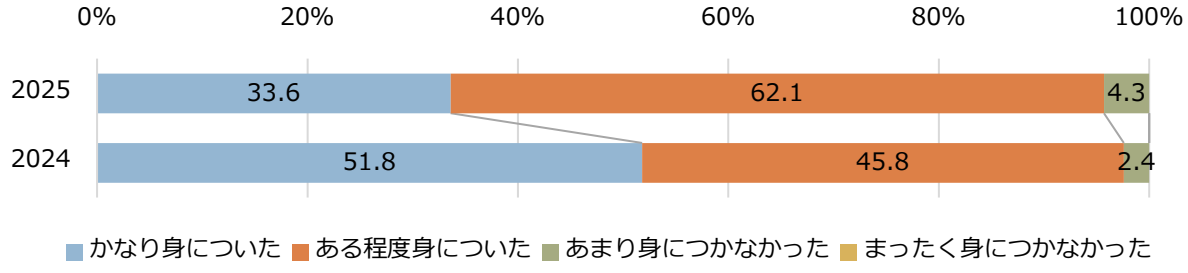
12. 医療面接の技能



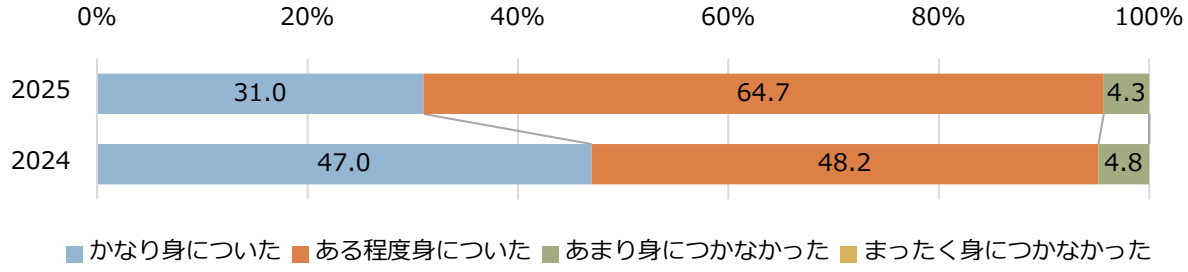
13. 語学など国際化への対応能力　※「あまり身につかなかった」の回答が最も多い



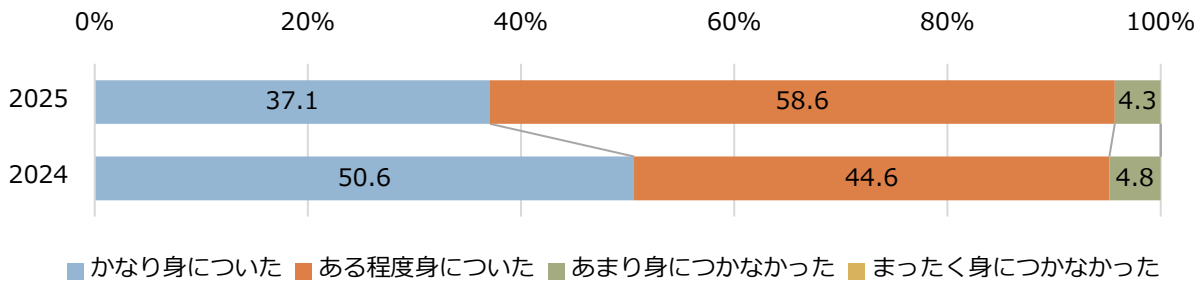
14. 論理的な思考力



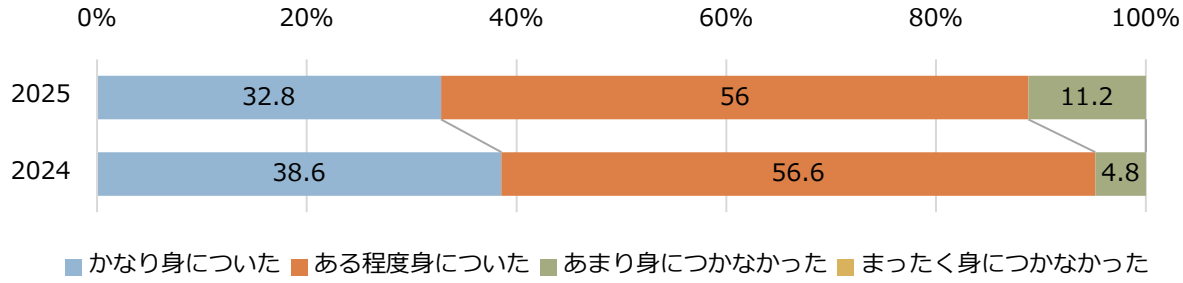
15. 医療安全についての知識



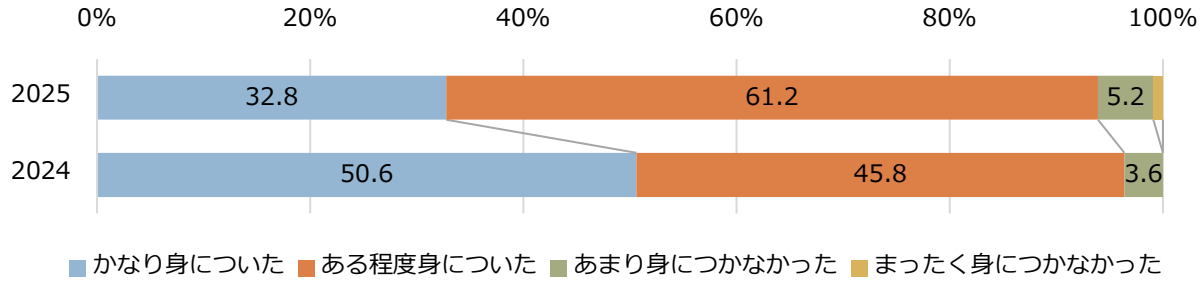
16. 礼儀・協調性・責任感など集団生活に必要な能力



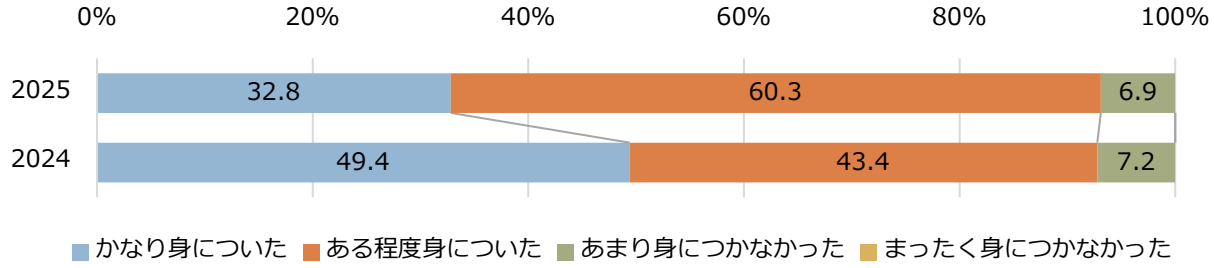
17. IT 時代に対応した情報スキル　※前年度より「あまり身につかなかった」の回答が増加



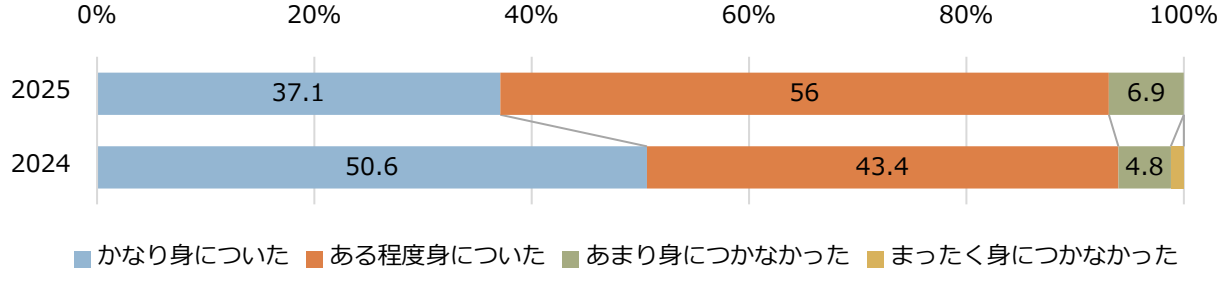
18. 患者・家族に対する接遇・態度の能力



19. 自分の意見を筋道立てて表現する能力



20. コミュニケーションの能力

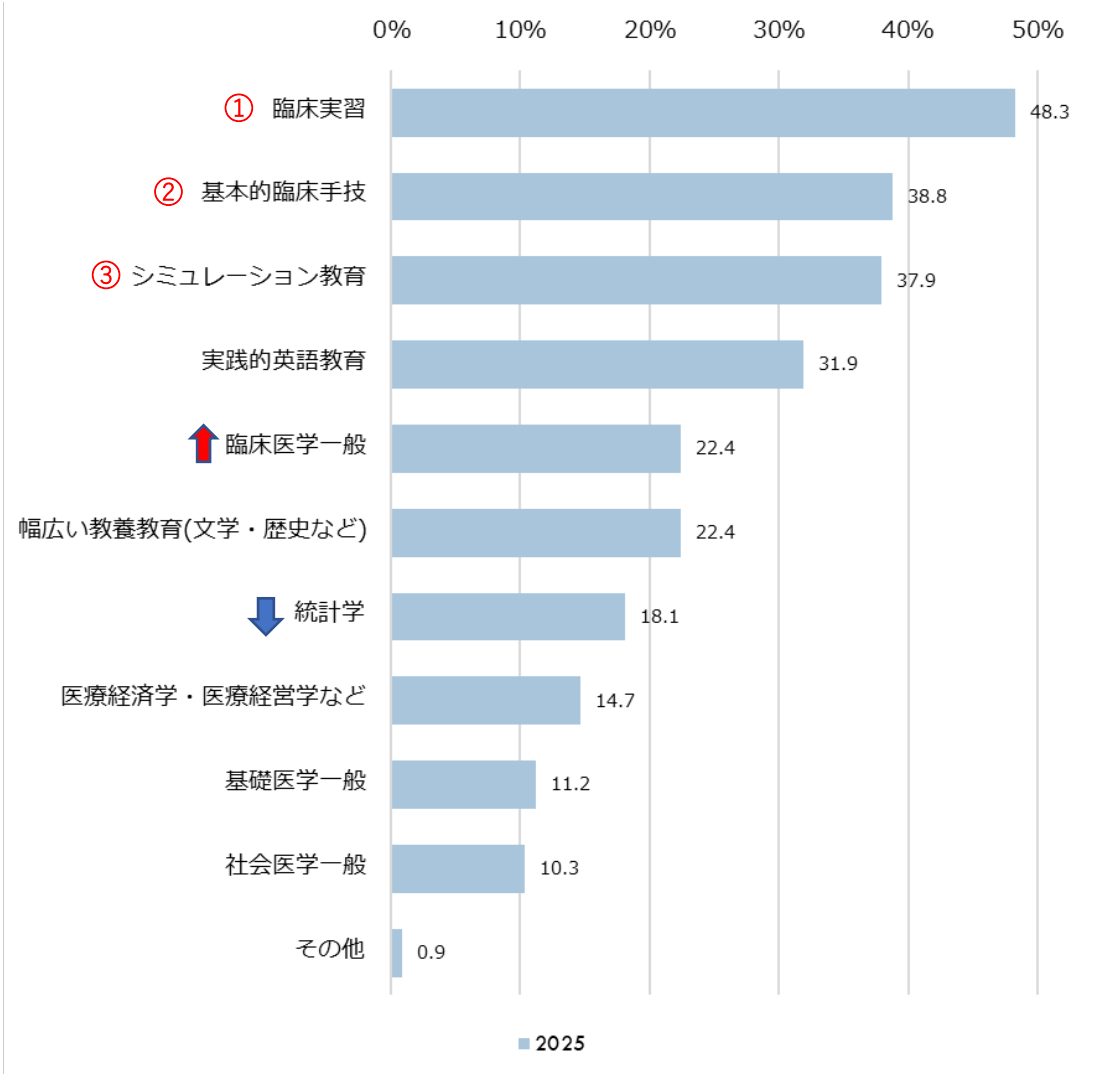


問３．　在学中にもっと学んでおけば良かった、身につけておけば良かったと思うことは何ですか。

2025 年度卒業生が回答した項目で、高い割合（%）を占めたのは、上から順に①「臨床実習」②「基本的臨床手技」③「シミュレーション教育」で、2024 年度と同様であった。とくに①「臨床実習」は 48.8%と、半数近くの回答があった。

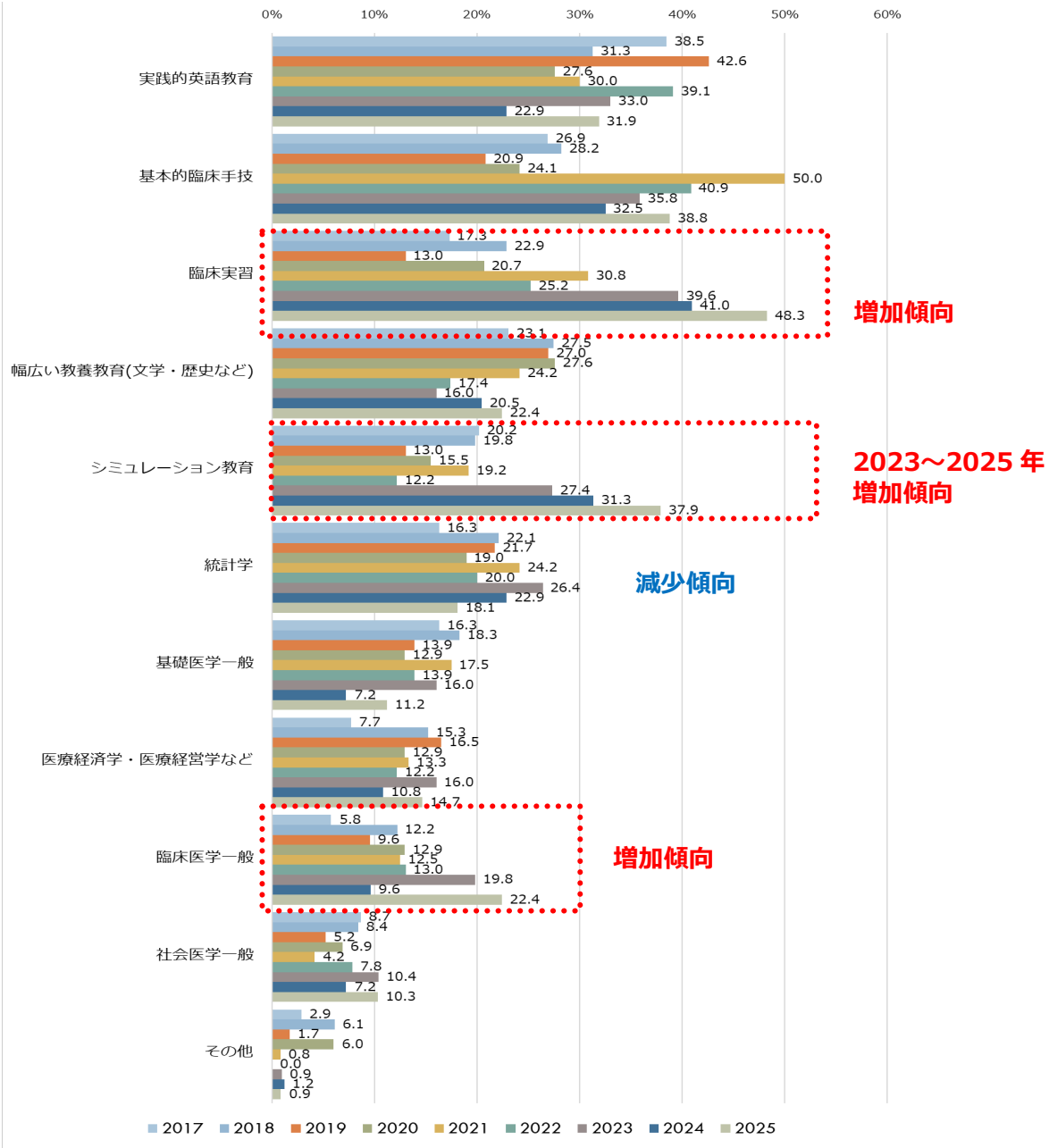
回答者の割合は、年度ごとに多少の変動があるが、2023 年度以降「臨床実習」「シミュレーション教育」を回答する割合が増加傾向にあり、2025 年度は「臨床医学一般」の回答がとくに増加した。一方で「統計学」は年々減少傾向にある（10p 参照）。

【2025 年度】



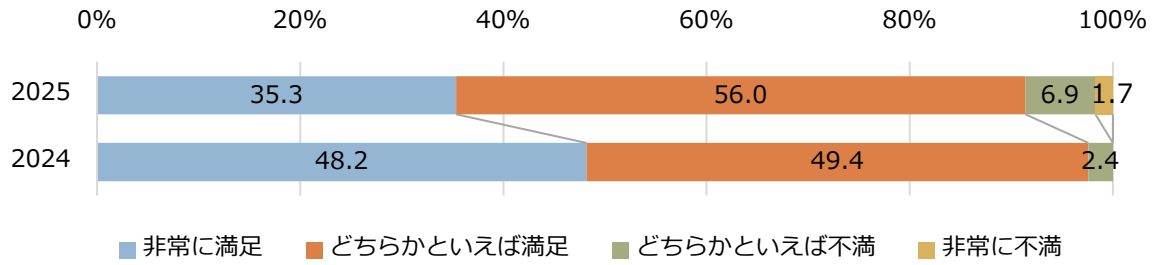
【参考：2017～2025 年度グラフ】※年度別人数表と割合（%）グラフ

年／人数	実践的英語教育	基本的臨床手技	臨床実習	幅広い教養教育	シミュレーション教育	統計学	基礎医学一般	医療経済学・医療経営学等	臨床医学一般	社会医学一般	その他	回答者数
2017	40	28	18	24	21	17	17	8	6	9	3	104
2018	41	37	30	36	26	29	24	20	16	11	8	131
2019	49	24	15	31	15	25	16	19	11	6	2	115
2020	32	28	24	32	18	22	15	15	15	8	7	116
2021	36	60	37	29	23	29	21	16	15	5	1	120
2022	45	47	29	20	14	23	16	14	15	9	0	115
2023	35	38	42	17	29	28	17	17	21	11	1	106
2024	19	27	34	17	26	19	6	9	8	6	1	83
2025	**37**	**45**	**56**	**26**	**44**	**21**	**13**	**17**	**26**	**12**	**1**	**116**
合計	334	334	285	232	216	213	145	135	133	77	24	1006

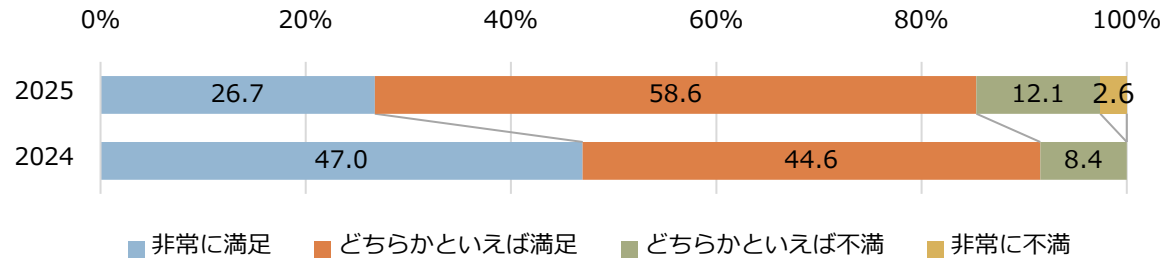


問４．　東京医科大学の各カリキュラムや設備に対して、どのくらい満足していますか。

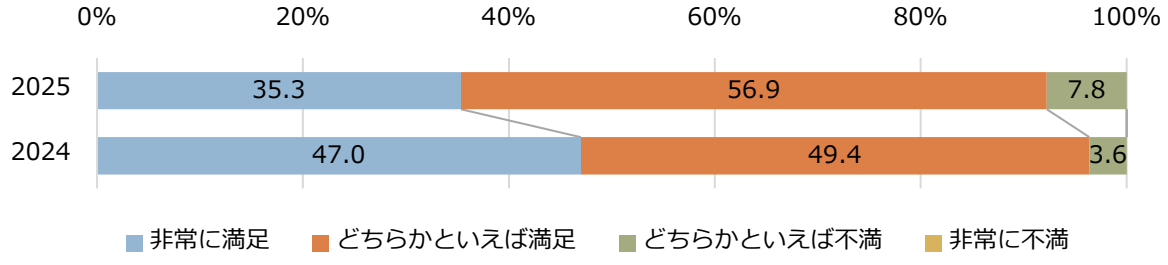
1. 一般教育系科目の授業・実習（語学を除く）



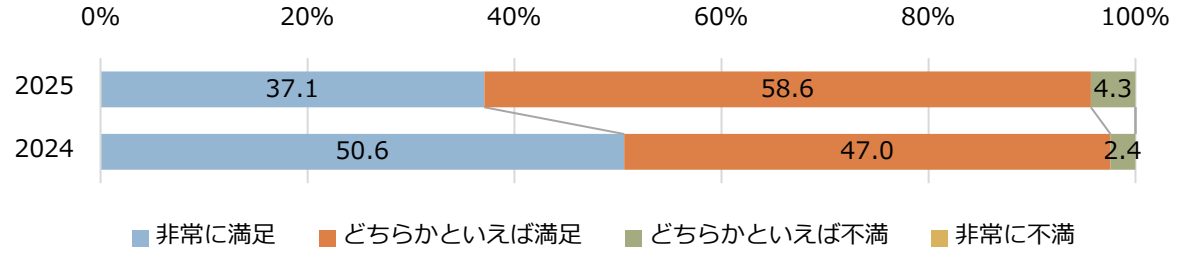
2. 語学の授業



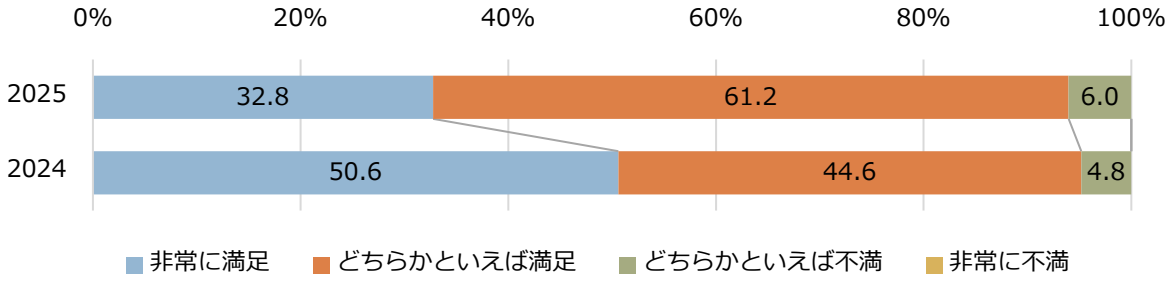
3. 基礎医学系科目の授業・実習



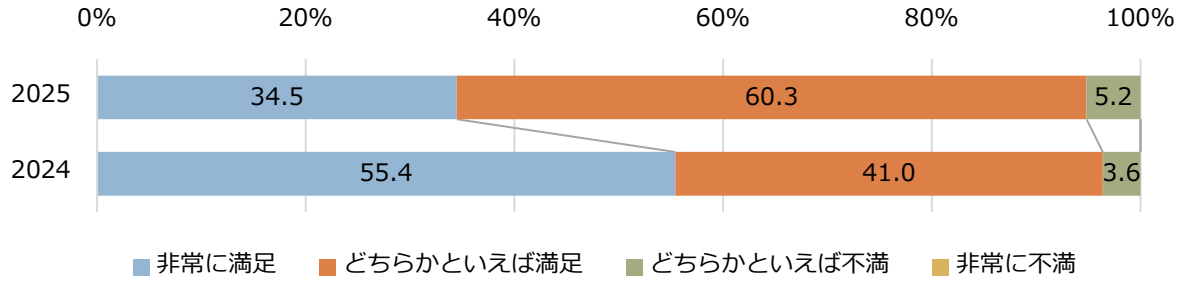
4. 社会医学系科目の授業・実習



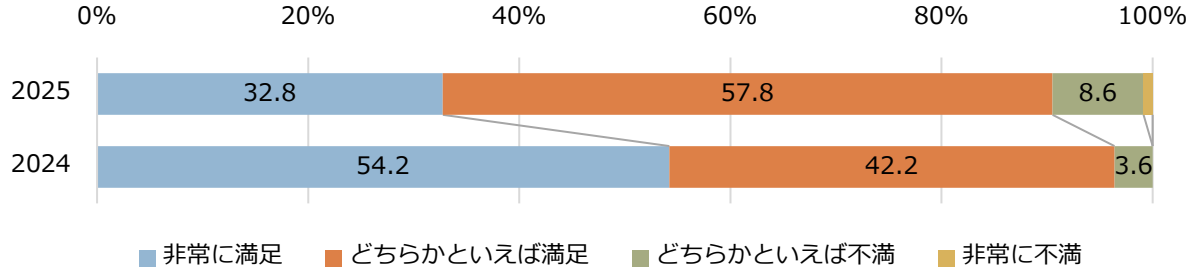
5. 臨床医学系科目の授業



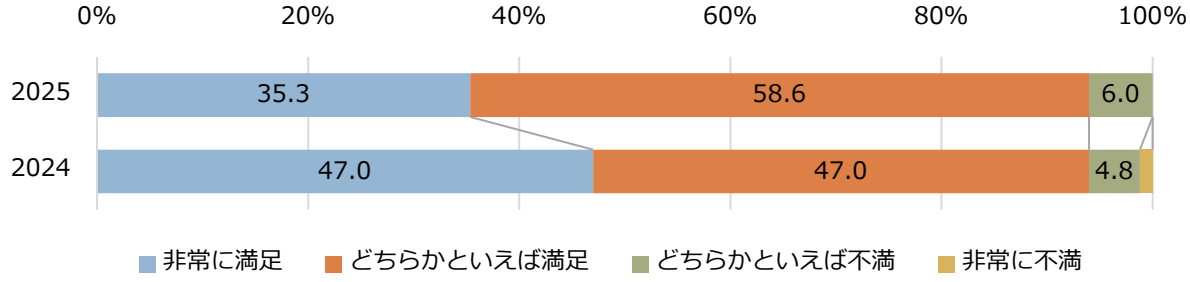
6. 臨床実習



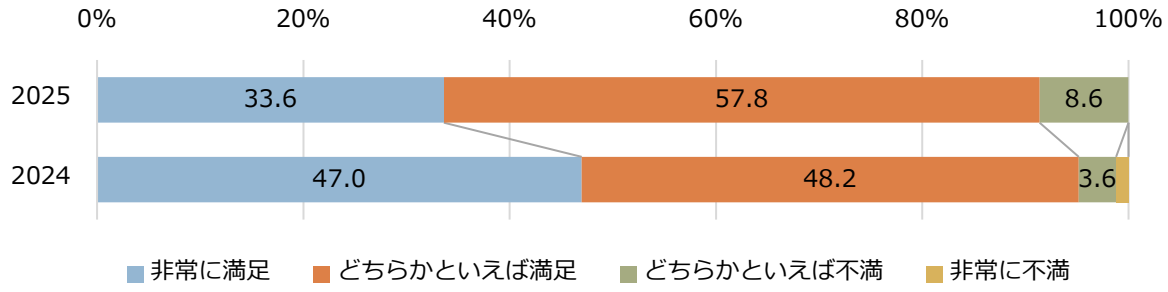
7. カリキュラム全般（科目の種類・配置・配当年次など）



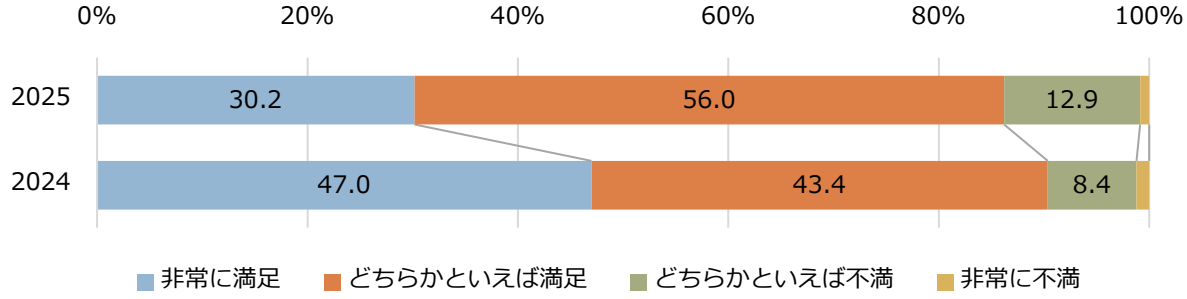
8. 教室・実習室等の設備環境



9. 図書館の環境や設備

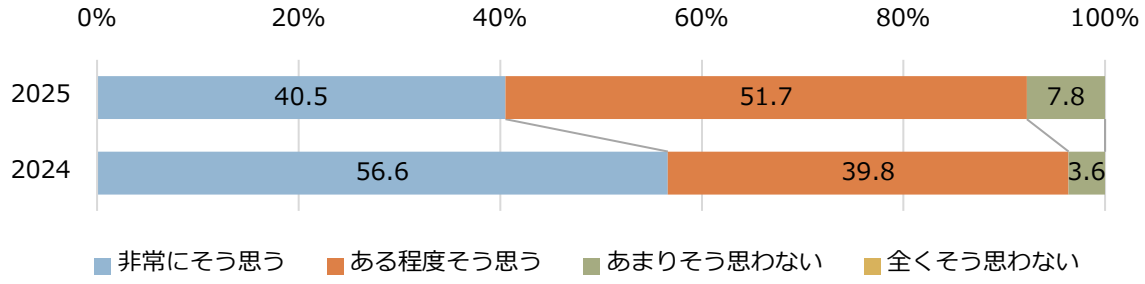


10. パソコンの利用環境

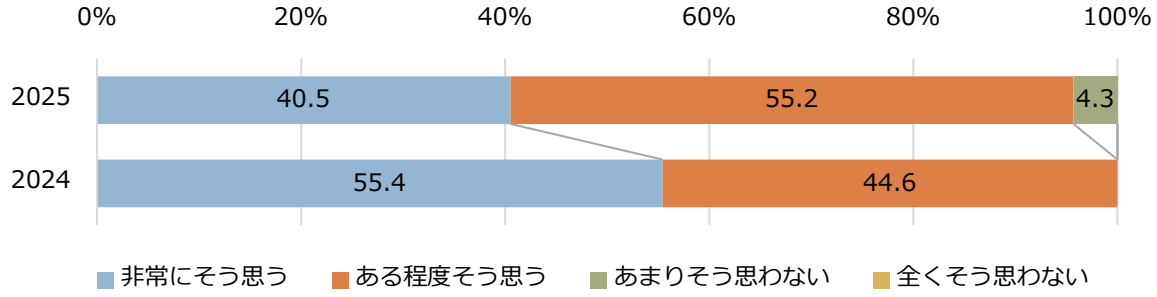


問５．　東京医科大学を総合的に見て、どのように感じていますか。

1. 東京医科大学の教育内容に、全体として満足している



2. 東京医科大学の教育は卒業後の仕事や生活に役立ちそうだ



3. 東京医科大学への受験を知人や将来の自分の子供に薦めたい

